

HGU

Library News

vol. 20



目次

P1. 選書ツアー

P2. 共創祭

P3. 短期大学部

共創祭



ライフラーメイトは、11月9日(土)に出展しました！
おすすめ絵本の展示・読み聞かせや折り紙をしました！



はじめての共創祭：1年生の感想
とても楽しく子どもたちと関わる
ことができました。読み聞かせや
絵かき、折り紙で、子どもたちはそれ
ぞれ個性的でかわいい物を作ったり
描いたりしていました。



展示したメイトおすすめの絵本を紹介します！

「みかんきょうだいのたんけん」

ホソカワレイコ 作(BL 出版)

深夜のスーパーを舞台に、みかんの兄弟が探検するお話です。かわいいみかん達がスーパーをあちこち動き回ります。

「おふろでじゃぶじゃぶ」

フィリス・ゲイシャイトー 文

デイヴィッド・ウォーカー 絵

福本友美子 訳(岩崎書店)

お外でいっぱい遊んだ後は、おふろで“じゃぶじゃぶ”。おふろに入ることが大好きになる絵本です。



「だるまちゃんとてんぐちゃん」

加古里子 作・絵(福音館書店)

1967 年発行、愛され続けてもうすぐ 60 年になる絵本です。何回読んでも見どころいっぱいの一冊です。

「くれよんのくろくん」

なかやみわ 作・絵(童心社)

新品のまま使われることなく退屈していたくれよん達。そんなある日、まっしろな画用紙を見つけました。



「クリスマスのおかいもの」

ルー・ピーコック 文 ヘレン・スティーヴンス 絵

こみやゆう 訳(ほるぷ出版)

まちにプレゼントを買いにやってきたノアとソウのオリバー。おじいちゃんやおばあちゃん達へのプレゼントをママと一緒に選んでいたのですが、最後はクタクタになっちゃった……。おかいものってもう大変！

「ももんちゃんとももんがくん」

とよたかずひこ 作・絵(童心社)

おばけさんの夜の散歩です。ひゅる ひゅる ひゅ〜ん。どろどろ どろ〜ん。遊び終わったら、ふかふかのお布団に。おやすみ前の一冊にもぴったりの絵本です。



「だいすきぎゅっぎゅっ」

フィリス・ゲイシャイトー、ミム・グリーン 文 デイヴィッド・ウォーカー 絵

福本友美子 訳(岩崎書店)

朝ごはん食べたあと、ぎゅっ！本を読んだあと、ぎゅっ。ままがぼうやを何度も抱きしめます。おつぎは なあに？



★ 選書ツアー ★

6月27日に谷島屋浜松本店にて、選書ツアーを行いました。
内容が気になる本や、好きな作家の本などを見つけ、購入しました。
選書ツアーで購入した本は図書館で借りることができます。



～ 購入本(メイトのコメント)紹介 ～



「まいにち知育クイズ 366」

高濱正伸 監修(日本図書センター)

動物や昆虫、食べ物などの興味が広がるような楽しいクイズが 366 問あります！

クイズを楽しみながら答えることで好奇心・語彙力・集中力・探求心など「まなびの土台」となる様々な力を育てることができます！

「HUIS.の服づくり」

松下昌樹 著(主婦と生活社)

いとへんのまち浜松って知ってるかい？

「もいのはなやさん」

ふくざわゆみこ 作・絵(Gakken)

「花には誰かを幸せにする力がある」

「誰かを幸せにすることが自分の幸せにも繋がっている」

大好評！「もいのえほん」シリーズ第4弾
花のことばがわかるおおかみさんの物語

「いのちの車窓から」

星野源 著(KADOKAWA)

「人生は旅だというのが、確かにそんな気がする。自分の体を機関車に喩えるなら、この車窓は存外面白い。」(本書より引用)

「恋と誤解された夕焼け」

最果タヒ 著(新潮社)

自分の気持ちをそのまま言葉にできる日は来ない。
言葉とは使いづらく不便なものだ。

しかし、言葉にできないもどかしさを相手も知っていると思った。

「人魚の眠る家」

東野圭吾 著(幻冬舎)

愛する娘がプールで溺れた。意識不明のまま回復の見込みはない。そんな夫婦の前に、とある研究者が現れる。彼との出会いが母親の狂愛に火をつける。母の選択、父の選択、研究者の選択。互いの選択が巡り着く運命とは…

ほかにも、

『くだものさん』

『ももんちゃんとももんがくん』

『響け！ユーフォニアム』

『日本人が見出したヴィンテージとしての価値 教養としてのテニム』

『ちょっぴり ながもちするそうです』

『外科室 乙女の本段』

などなど！！



12月20日
クリスマス会



HGU

短期大学部
ライブラリーメイト



付属幼稚園にてクリスマス会をしました。「あわてんぼうのサンタクロース」を歌った後、人形劇「にじいろのはな」を公演しました。最後は体操。「ぼよよん行進曲」「昆虫太極拳」「ラーメン体操」。子ども達の笑顔がたくさん見られとても楽しい時間でした。

10月6日
浜松市芸術祭
人形劇公演の
お手伝い

受付のほか、子どもたちが劇の間（幕間）も楽しめるよう、手遊びを行うお手伝いもしました。



自分達で子どもたちに楽しんでもらえるよう考え、実際に前に立ち、活動を行うことができ、とても貴重な経験となりました。ライブラリーメイトで学んだことを今後に生かし、さらに努力していきたいです。

HGU Library News Vol.20
発行日：2025年1月31日
発行者：浜松学院大学・
浜松学院大学短期大学部
ライブラリーメイト